

令和6(2024)年度2月補正予算案について

今回の補正予算は、12月補正予算に引き続き、国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に呼応し、物価高騰の影響を受けている子育て世帯をはじめ、中小企業者や医療機関・社会福祉施設等に対して支援を行うとともに、スポーツを活用した地域活性化など次年度以降に必要となる事業の財源に充てるため、基金への積立を行うものである。

また、歳入歳出について現段階における見込みによる精査を行い、今後の財政運営の安定に資するため、財政調整的基金の涵養を図ることとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	42 億	7,769 万円	
国経済対策分	52 億	186 万円	
通常分	▲ 9 億	2,417 万円	
2 補正後累計	9,978 億	326 万円	
【令和5(2023)年度2月補正後予算額	1 兆 17 億	1,085 万円	比 99.6%】
3 補正の財源			
(1) 県税	110 億円		
(2) 地方消費税清算金	14 億	5,700 万円	
(3) 地方譲与税	30 億円		
(4) 地方交付税	56 億	9,456 万円	
(5) 国庫支出金	▲ 8 億	3,825 万円	
(6) 寄附金	15 億	9,605 万円	

(7) 繰入金	▲ 33 億	7,450 万円
(8) 繰越金	60 億	6,290 万円
(9) 諸収入	▲ 29 億	4,198 万円
(10) 県債	▲ 166 億	7,900 万円
(11) その他	▲ 6 億	9,909 万円

※ 令和6(2024)年度末県債残高見込み 1 兆 1,420 億 3,136 万円
(臨時財政対策債除く 6,951 億 4,498 万円)

4 歳出の主な内容

・職員費	▲ 45 億	5,000 万円	
・退職手当	33 億	2,030 万円	
・公債償還費	▲ 19 億	5,362 万円	
・税交付金等	43 億	2,200 万円	
・主要義務費(退職手当除く)	5 億	8,840 万円	
・基金積立金	190 億	200 万円	
・公共事業費	▲ 122 億	3,641 万円	
・建設事業費	▲ 66 億	764 万円	
・災害復旧費	5 億	746 万円	
・直轄事業負担金	▲ 2 億	7,071 万円	など